

国際協力市民フォーラム

「戦争と平和・新しいパラダイムの構築を！」

今年も原爆、終戦の第63回記念日が巡ってきます。広島原爆では14万人、第2次大戦では日本人だけでも310万人、世界全体では6200万人もの死者を出しました。その犠牲の意味を根源的に問い、未来の指標を探してこそ、真の意味での慰霊となるのではないのでしょうか？

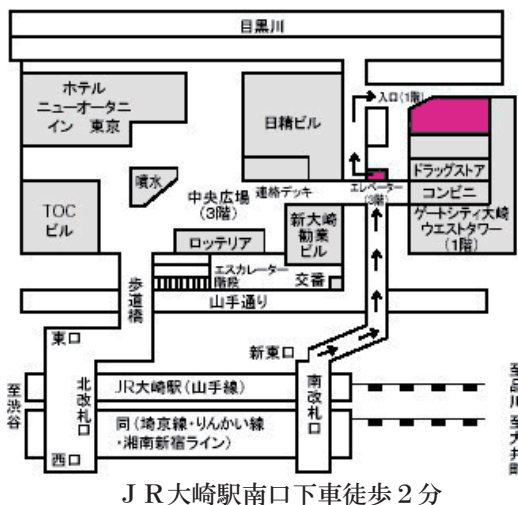
そこで今回、知日家として著名な E・コーヘン氏をメイン・ゲストとしてお迎えし、戦争と平和の意味を共に考えたいと存じます。コーヘン氏は、昨年7月、駐日イスラエル大使を離任後、再び来日され、金融・マーケティング・旅行会社の経営及びパートナーとしてご活躍中です。大使がご在任中のご著書『大使が書いた日本人とユダヤ人』、ご講演「危機管理と国際協力ーユダヤ人の生き残りの智慧に学ぶー」など、氏は日本に対する珠玉のようなメッセージを発信されてきました。今回は一民間人として、より自由な立場から、日本への深い洞察、ユニークなご提言をいただけるものと確信いたします。

講演者プロフィール



エリー・コーヘン (Eli-Elihu Cohen) 氏

1949年5月エルサレム生まれ、ヘブライ大学(数学物理学科)、ロンドンテムズヴァリー大学(MBA)、マードミアム市副市長、国防省ナハル局長、国防大臣補佐官、仏/伊ハイテク企業、各社社長、国会議員(リクード党)、AJI国際開発株式会社 取締役副社長、テラリム極東旅行グループ 総責任者、(株)ECアドバンスト・テクノロジーズ・マーケティング代表取締役社長 社会活動: イスラエル松涛館空手道協会会長(黒帯5段)、青少年コミュニティセンター会長、ヒマラヤ三脚捜索隊長



JR大崎駅南口下車徒歩2分

※当日道に迷われた方はご連絡下さい ⇒ TEL:070-5464-3614

<次回予告>

日時:平成20年9月16日(火) PM 6:10

場所:東京都南部労政会館

テーマ:「なぜ、今、アフリカ・エイズ予防なのか？」

発題者:徳永 瑞子氏 (聖母大学看護学部教授、国際ナイチンゲール賞受賞者)

当日プログラム

第1部: 基調講演

「戦争と平和: 新しいパラダイムの構築を！」

講師: エリー・コーヘン 前イスラエル大使

(株) EC アドバンスト・テクノロジーズ・

マーケティング代表取締役社長

AJI・インターナショナル・ディベロップメント

(株) 副社長

コーディネーター: 山元 雅信 (山元学校学長)

第2部: フリーディスカッション

「平和へのメッセージ発信」

通訳: 西 希悦 (世界平和のための聖書研究会代表)

日時: 2008 8/6 (水) PM 6:00 ~ 9:00

場所: 東京都南部労政会館第5会議室

東京都品川区大崎 1-11-1

ゲートシティ大崎 ウェストタワー 2階

参加費: 一般 ¥3,000 学生 ¥1,000

会員NGO/NPO専従スタッフ ¥2,000

共催: NPO法人 未来構想戦略フォーラム / 市民国連
国際協力市民フォーラム実行委員会
世界戦略総合研究所

東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-28-3-209

TEL & FAX: 0422-26-9155 E-mail: e-mirai@estate.ocn.ne.jp

第76回 未来構想 参加申込書

氏名:

TEL/FAX:

住所:〒

勤務先(職業/部署/役職):

e-mail:

備考:(申込みのきっかけ、動機、期待、提案、ご質問、ご自由にご記入下さい)

FAX: 0422-26-9155